

▲カルタを通じて、ふるさとへの思いを深めました

今年も播磨町の花便りの第一便は大中遺跡 の「梅」でした。寒さの一番厳しい時期にも かかわらず、ほころび始めた紅梅が早春の訪 れを告げてくれました。「春」本番はもうすぐ

- ◆2月3日、中央公民館で「播磨町ふるさと歴 史カルタ大会」が開催されました。「ふるさ と歴史カルタ」は昭和60年に、今は亡き井上 朋義先生が書かれた「絵」と「句」を監修し て作られたものです。今回、町制施行50周年 にあたって2,500組を復刻し、町内の学校 **園、公共施設、いきいきサロンなどに配布し** ました。町内のイベントなどでも販売させて いただきましたが、播磨町の文化財、先覚 者、歴史的建造物などの情報が盛り込まれた 「歴史カルタ」を活用していただくことで、 子どもたちや住民の方々に「ふるさと意識」 が醸成されていくことを願ったものです。当 日は大勢の方々のご参加とことぶき大学生の ご協力を得て、中央公民館のホールで熱戦が 繰り広げられました。今回は50周年の記念事 業でしたが、できれば毎年開催していきたい と思っています。
- ◆昨年の12月に政権交代があり、国政に大き な変化がありました。そうした中、1月21日 に「播磨臨海地域道路網」の件で、姫路市長 を先頭に近隣の市町関係者とともに、国へ陳 情にまいりました。日本でも有数の製造出荷 額を誇る播磨臨海地域で日常的な渋滞が見ら れる姫路バイパスの現状から、もう一本臨海 部に高速道路をという内容の陳情ですが、こ の道路計画については3年ほど中断している 状況にありました。自民党本部で石破幹事 長、国交省では大田大臣などにお会いしまし た。完成までには多くの年月と投資を必要と する事業ではありますが、播磨地域の「もの づくり産業上の発展のためにも早期実現を願 うものです。

播磨町長 清水ひろ子

播磨町ロードレース大会 1.427人が疾走しました

スポーツクラス 21 はりま ☎079(437)2201

1月27日、晴天で風も弱く絶好のマラソン日和に恵まれ た中で恒例の播磨町ロードレース大会が開催されました。

今年も全国レベルで活躍する須磨学園高等学校陸上競技

部、西脇工業高等学校陸上 競技部の招待選手が各部門 を走り、レースを盛り上げ







播磨町 町制施行50周年記念事業 播磨町ふるさと歴史カルタ大会が復活しました

中央公民館 ☎079(437)6980

2月3日、播磨町町制施行50周年を記念して「播磨町ふ るさと歴史カルタ大会」が開催され、小学生を中心に個人 戦に49人、団体戦に10チームのエントリーがありました。

この大会は、復刻された「ふるさと歴史カルタ」(初版 昭和60年発行)を使って、故郷の歴史や偉人、伝承、ま た文化などの学習とその継承を図るとともに世代を超えた

交流の機会になればと催さ れたものです。

練習のためにカルタを購 入して大会に臨まれた方か らは、「カルタを通して播磨 町の歴史を親子で知ること ができました」との言葉も ありました。



き

聞の父と 16 き 発

平成25年播磨町成人式が行われました

生涯学習グループ ☎079(435)0565

「Brilliance ~未来への飛翔~」をテーマとし て、1月13日に播磨町成人式が挙行されました。今 年も、新成人による実行委員会により準備から当日 の進行まで執り行われ、会場には272人の新成人が 出席しました。

式典では、祝辞やメッセージをしっかりと聞き、 20歳の決意を新たにしました。

式典後は、懐かしい恩師や同級生との話は尽きる ことがなく、また、マスコットキャラクターのいせ きくんやよいちゃんと記念撮影をしたりして、新成 人には、心に残る祝いの日となりました。



播磨町 町制施行50周年記念事業 大中遺跡とんど焼きで550人が無病息災を祈願!

播磨町郷土資料館 ☎079(435)5000

1月12日、大中遺跡公園で、新春の伝統行事「と んど焼き」を県立考古博物館と一緒に催しました。 「播磨町町制施行・大中遺跡発見50周年記念」の垂 れ幕がかけられた高さ7mのとんどには、約550人 の参加者が持参された正月飾りや書初めなどが添え



られ、迫力ある和 太鼓の演奏の中、 大きな炎とともに 人々の無病息災の 祈りが空へと舞い 上がりました。会 場では温かい「だ いこん煮」のふる まいがあり、残り 火で餅やマシュマ 口を焼く人もみら れるなど、子ども から大人まで多く の笑顔であふれて いました。

平成24年町内火災発生件数5件 町を守る決意新たに~消防出初め式~

危機管理グループ ☎079(435)0991



1月13日、加古郡消防協会出初め式が稲美町の天満 東小学校で行われ、播磨町から120人の団員が参加し ました。

式典の中で行われた表彰式で受賞された方は、次の 通りです。

兵庫県知事表彰 功労章 副団長 大江 真一 兵庫県消防協会長表彰

功績章 副 団 長 松田 眞吾

宮北分団 山口

本荘分団 山本 啓太 本荘分団 米澤

加古郡消防協会長表彰

団体表彰 野添分団 個人表彰 野添分団 田中 茂治 野添分団 高木 利浩 駅西分団 山口 貴之 古宮分団 小笠原大志

宮北分団 大田 裕之

播磨町消防団長表彰

大中分団 森本 吉彦 古宮分団 大亀 古田東分団 中作 恒彦 佐々木恵子 女性分団 女件分団 財田舞衣子

大中分団 来田 二子分団 近藤 多聞 古田東分団 日下部哲也 女性分団 本田 恵子

(敬称略)



広報はりま 25.3

31